

# 第11回WUB世界大会中国・上海2007

The 11th WUB International Conference in Shanghai



参加した12支部の会長紹介



初めて開かれたパネルディスカッション

「中国における『琉球人』ネットワーク」を大会スローガンに9月18、19の両日、世界各国の沖縄県出身・系人の経営者やビジネス

## 東京・関西から26人参加

## 新たなビジネス交流

スマンらが集い新たなビジネスチャンスを探る第11回WUB(ワールドワイド・ウチナーンチュ・ビジネス・アソシエーション)世界大会が全世界12支部が参加して中国・上海で開かれた。WUB東京(長嶺為泰会長)とWUB関西(仲里眞光会長)からは会員・支援者ら計26人が参加した。

18日の前夜祭「WUBパーティー」は東方濱江大酒店で開かれた。ブラジル、ペルー、ボリビア、ハワイ、沖縄、東京など120人が参加し再会を祝い、今大会の充実と成功を誓い合った。

第11回大会は19日、上海復旦日假酒主店で開かれた。180人が出席。沖縄唄者の日出克さんの歌による歓迎セレモニーで幕開け。WUBインターナショナルの与那嶺真次会長が「中国は我々の文化の発祥の地、この大会は特別な意味がある」とあいさつ。仲井眞弘多沖縄県知事の来賓祝辞を安里カツ子副知事が代読した。

114面に関係記事